



TITLE:

米獨斷交ト我經濟界

AUTHOR(S):

小川, 郷太郎

CITATION:

小川, 郷太郎. 米獨斷交ト我經濟界. 經濟論叢 1917, 4(3): 406-422

ISSUE DATE:

1917-03-01

URL:

<https://doi.org/10.14989/127177>

RIGHT:

學大科法學大國帝都京

叢論濟經

號三第 卷四第

行發日一月三年六正大

論說

資本

文學博士

內田銀藏

植民地ノ分類ニ就キテ

法文學士

山本美越乃

支那經濟思想ノ出發點(一)

體質廢頽問題(二)

法學博士

小島祐馬

經濟心理學ノ組織的研究(三)

時事問題

取引所増資問題

法學博士

戸田海市

米獨斷交ト我經濟界

法學博士

小川郷太郎

毛羊問題

法學博士

神戸正雄

雜錄

經濟雜話(九)

法學博士

田島錦治

米國鐵道從業者八時間勞動問題

法學士

河田嗣郎

露西亞ノ國民經濟ニ於ケル歐洲的要素

法學士

米田庄太郎

維新後ノ戶數ト人口トノ關係

法學士

本庄榮治郎

あーのるど・といんびート經濟書

商學士

武藤長藏

佛蘭西財政及經濟學者バリーユー逝ク

法學博士

神戸正雄

新著紹介

米獨斷交ト我經濟界

小川 郷太郎

一
米國が獨逸ニ對シテ國交斷絶ヲ宣言スルヤ、我國ノ經濟界ハ爲メニ動搖シ、橫濱取引所ノ如キハ、生糸取引立合ノ停止ヲ爲ス迄ニ至ツタ、蓋シ糸價カ暴落シテ止マナイ勢ヲ示シタカラデアル、其後糸價ハ次第ニ恢復シテ來タケレドモ、我經濟界ニ於ケル不安ノ念ハ未ダ全ク去ラナイヤウデアル、米獨國交斷絶ハ果シテ此ノ如ク我經濟界ニトリテ、悲觀ノ材料タルベキモノ乎、能ク詮索シテ見ナケレハナラヌ。

世界ニ於ケル時變ハ、電氣ノ傳ハルカ如クニ、一々我經濟界ニ響イテ來ル、是レ一ニハ我經濟界ガソレ丈發達シタノニ因ルノデ、以テ大ニ慶スベキデアルガ、我國ノ經濟政策ヲ立テテ行クニハ其世界ノ時變ガ、我經濟界ニ及ホスベキ影響ノ真相ヲ究ムルコトガ必要トナツテ來タ、米獨國交斷絶ノ如キハ其一好例デアル。

米獨國交斷絶ガ、我經濟界ニ及ホスベキ影響ヲ究ムルニハ、先ツ如何ニシテ米獨國交斷絶ガ生シタカラ知ラチハナラヌ、米獨國交斷絶ハ獨逸ガ無制限ニ潛航艇戰ヲ開始スベキコトヲ宣言シタノニ原因シテ居ル、然ラハ獨逸ハ何故此ノ如キ宣言ヲ爲スニ至ツタ乎。

獨逸ハ昨年十二月十三日ニ講和ノ提議ヲナシタガ、マンマト聯合國側ヨリ拒絕セラレタ、獨逸ハ再ヒ戰フノ決心ヲ爲サチハナラナクナツタ、然ルニ陸上ノ戰ハ殆ト行キ詰マツテ居ル、獨逸ガ戰局ノ上ニ於テ一轉回ヲ試ミヤウトスレバ、英國イデメヲ徹底的ニ試ミテ見チハナラス、蓋シ聯合側ノ中堅ハ英國ニアル、英國ニ戰意ノアル間ハ、決シテ講和ヲ期待スルコト出來ヌカラデアル。又之ヲ英國ヨリ見レハ、一ヒ獨逸ト兵火ノ間ニ相見エタ以上ハ、十分ニ獨逸ヲ懲ラサチハナラス、然ラサレハ、英國カ今回ノ戰爭ニ參加シタル理由ガ失ハレルコトニナルカラデアル、然ルニ陸上ノ戰爭ニ於テハ、今日獨逸ハ七割ノ勝ヲ占メテ居ル、是デ平和條約ヲ結フトナレハ、如何ニシテモ獨逸ヲ懲ラスコト出來ヌ、是レ英人ノ忍フコト出來ナイ所デアル、ソレデ、英國ノ輿論モ、積極的ニ戰鬪ニ打勝ツヤウノ政策ヲ探ラチハナラヌト云フニ傾キ、ろいどじようじノ戰爭内閣ガ出來タノデアル、ろいどじようじタルモノ、今日ノ戰局ヲ轉回スルコトヲ努メズシテ止ムベキデナイ、ソコデ徹底的ニ獨逸イデメヲ試ムコトニナツテ來ル、英國ノ側カラ徹底的ニ獨逸イデメヲヤラントスルモ、陸戰ニ於テハ、俄ニ效ヲ奏スルコト覺東ナイ、故ニ何ウシテモ、兵糧攻メ、軍需品攻メヲヤラチハナラス、獨逸ヲシテ兵糧ニ窮シ軍需品ニ窮スルヤウニ至ラスノハ、獨逸ヲ封鎖スルニ如クハナイ、此封鎖政策ハ既ニ従前ヨリ英國ノ探リ來ツタ政策デアツタケレトモ、今日迄遺憾ナク行ハレテ居ツタトハ云ヘヌ、ろいどじようじ内閣ハ此封鎖政策ヲ最モ嚴密ニヤリ、如何ナル物資モ獨逸國境ニ這入ラスヤウニ努ムルニ至ツタ、英國封鎖大臣ノ揚言スル所ニ據レハ、其封鎖ハ殆ト完全ノ域ニ達シタト云フコトデアル、モシ此ノ如キ完全ナル封鎖ガ長キニ亘ルト、獨

逸ハ、如何ニ瘳我慢ヲ張ルモ、大ニ苦マサルヲ得マイ、故ニ獨逸ハ報復的ニモ英國イデメヲ遣ラ
チハナラヌ、英國イデメヲ遣ル方法ハ、今日ニ於テ、英國ヲ封鎖スルヨリ外ナイ、此封鎖政策ハ
又既ニ從前ヨリ採ラレテ居ツタケレドモ、尙未タ十分デナイ、物資ハ世界ノアラユル方面ヨリ英
國ニ流れ入リツツアルカラデアル、故ニ獨逸ガ眞ニ英國イデメヲ遣ラントセバ、英國封鎖ヲ尙徹
底的ニ行ハチハナラヌ、是ニ於テ無制限潛航艇戰ノ宣言ガ出テ來タノデアル。故ニ獨逸ノ無制限
潛航艇戰ハ平和ノ成立タサル腹癰ヤシニ一時の氣マグルノ行動ト見ルベキデナイ、若シ之ヲ狂氣
ト云フヘクンバ、カーゾン卿ノ謂フ所ノ沈思熟慮ヲ經タル組織の狂氣ト云ハチハナラヌ、沈思熟
慮ヲ經タル組織の狂氣デアル以上ハ、少々ノ故障ガ出タ位デハ、後ニ引込ムコトナカラウ、尤モ
米國ヲ敵ノ方ニ廻ハスハ、獨逸ノ外交政策トシテハ、決シテ成效ト云フコト出來マイ、ソコデ、
米國ニ對シテ、若シ英國ニ對スル商業封鎖ヲ看過スルニ於テハ潛航艇戰ニ關シテハ更ニ商議スル
所アルベシト提議シテ居ルヤウデアルケレドモ、英國ヲ封鎖セントスル政策ニ關シテハ決シテ大
ニ讓ルコトアルマイ、又米國ノ方デモ、國務卿らんしんぐハ、獨逸ガ新潛航艇戰ノ宣言ヲ撤回シ
尙一切ノ商船ニ對シテ無警告發沈ヲ爲サナイト云フ昨年五月三日ノ保障ヲ再ヒスルニアラサレハ
中立船問題ヲ再ヒ商議スルコト出來ナイト答ヘテ居ル、故ニ米獨國交ノ回復ハ先ツ當分之ヲ望ム
コト出來マイ。

國交斷絶ハ讀テ字ノ如ク、國交ノ絶エタルコトニ過キナイ、交戦ト云フ迄ニハ尙餘程ノ距離ガ
アル、米獨國交斷絶シタトテ、米獨ガ交戦狀態ニ入レリト見ルコト出來ヌ、米國大統領ハ最モ平

和ヲ好愛セラレテ居ルカラ、自ラ進テ交戰狀態ニ入ルコトハセナイデアラウガ、併シ國交斷絶ハ交戰狀態ニ入ル一道程ニ在ルモノト見ネハナラス、既ニ國交ノ恢復ノ見込ガ十分立タヌ、ソレニ獨逸ノ潛航艇ハ暴レニ暴レ廻ハル故、米國ノ船舶ヲモ擊沈スルコト少クアルマイ、サウナルト米國モ已ムヲ得ズ交戰狀態ニ入ル様ニナルカモ知レヌ、サレバ米獨國交斷絶ノ我國經濟界ニ及ホス影響ヲ詮索セウトスレハ、勢ヒ、米獨ガ交戰狀態ニ入ルコトアル場合ヲモ想像セネハナラス。

米獨ガ交戰狀態ニ入ルコトアリシトテ、偕テ、ドレダケノ戰鬪ニ參加スルデアラウカト云フニ米國ハ到底陸兵ヲ歐洲ニ送ルコト出來マイ、百萬位ノ兵ヲ送リタトテ、歐洲陸上ニ於ケル戰局ヲ動カスニハ足ラナイ、併シ百萬ノ兵ヲ送ルニシテモ、實際之ヲ送ルトセバ、之カ爲ニ非常ノ船腹ヲ必要トスルコトニナリ、軍需品ノ輸送ニ差支ヲ生スルニ至ラウ、是レ聯合國側ト一致シテ獨逸ニ當ル所以デナイ、故ニ米國カ獨逸ニ對シテ戰ヲ宣シタ所デ、陸兵ヲ歐洲ニ送ルコトハナイト考テヨイ、然ラハ海軍ハ如何ニト云フニ、獨逸ノ軍艦ハ、きゝる港ニ入リテ出テナイノデアアルカラ、之ヲ打壞ハスヤウナ行動ヲ探ルコト出來ナイ、サレハ、米國ノ海軍カ活躍シタ所デ、大西洋ノ西ノ方デ、獨逸潛航艇ノ横暴ヲ抑ヘルコトヲ任務トスル位デアラウ、或ハ一步ヲ進メテモ、米國船舶カ英佛等ト往來スルノニ追跡シテ之ヲ保護スルノガ關ノ山デアラウ。果シテ然ラハ、米國ガ戰渦ノ中ニ入ツタトシテモ、我國ノ今日ノ地位ト選フ所ナイヤウノモノデアラウト思フ、米國ノ經濟界ヲ根本的ニ動搖サスヤウノ事情ハ存セナイノデアアル、是レ我國ノ經濟界ニ及ホスベキ影響ヲ考フル前ニ是非知ツテ置カネハナラヌコトデアアル。

二

米獨國交斷絶ガ我經濟界ニ及ホスベキ影響ヲ考フルニハ、大體二ツノ觀察點ニ立テ見ナケレハナラヌ、其第一ハ、米獨國交斷絶ガ戰期ニ如何ナル影響ヲ及ホスカト云フコトデアリ、其第二ハ、戰時ノ我經濟ニ如何ナル影響ヲ及ホスカト云フコトデアリ、其第三ハ戰後ノ我經濟ニ如何ナル影響ヲ及ホスカト云フコトデアル。

米獨國交斷絶ガ歐洲大戰ノ繼續期ニ及ホスベキ影響ハ我經濟界ニトリテ、一見沒交渉ノヤウデアルガ、實ハサウデナイ、現ニ我國ノ經濟界ハ戰爭ノ影響ヲ受ケテ、好景氣ニ酔フテ居ルモノガアル、從テ戰爭ノ長ク續カンコトヲ希望シ、平和ノ來ルヲ恐ルルモノ少クナイ、戰爭ノ續イテ居ル間、二十分ニ基礎ヲ固メルコト出來レバ、後日ノ憂ハナイノデアルケレドモ、若シ其準備出來ナイ内ニ平和來レハ或ハ折角起リタ事業ノ倒レルモノナイトモ限ラレヌ、故ニ戰爭ノ繼續期ハ我國經濟界ニ取リテ、大問題デアルト云ハネハナラヌ。

米獨國交斷絶ハ歐洲大戰ノ繼續期ヲ短縮スルカ延長スルカト云フコトニ就テハ、人々ノ觀測、一樣デナイ、短縮說モ可ナリ有力デアル様デアアル、其短縮說ノ根據ハ獨逸ガ世界ヲ敵トシ四面楚歌ノ境ニ陥ルガ故ナリト云フニ在ル様デアアル、成程世界ヲ敵トスルト云フコトハ獨逸ニトリテ好イ消息デナイ、精神的ニハ獨逸ヲ打撃スルコトニナラウ、併シ實質的ニドレ位獨逸ヲ打撃スルコトニナルカト云フニ、實ニ微々タルモノニ過キナイ、前ニモイヘルカ如ク、假令米國ガ戰ニ參加シタトテ、陸兵ヲ以テ獨逸ヲ脅カス譯ニモ行クマイシ、軍艦ヲ以テ獨逸ニ迫ル譯ニモ行クマイ、

米國ノ海軍ガ活躍シタトテ獨逸ノ潛航艇ノ凶暴ニ備ヘル位ガ關ノ山デアル、獨逸ハ其位ノ事デ、
辟易スルモノデナイ、サレハ軍事上カラ見テ獨逸ヲ壓迫シテ戰期ヲ短縮スルト云フコト出來ナイ、
更ニ經濟上カラ見ルニ、米獨國交斷絶ハ獨逸ニ左程ノ打撃ヲ與フルモノデナイ、若シ英國ノ封鎖
ガ嚴チナク、米國ヨリ獨逸ニ多クノ物資ヲ輸入シテ居ツタナラバ、米獨國交斷絶ハ獨逸ノ非常ナ
ル苦痛トナルニ相違アルマイガ、英國ノ封鎖嚴チ加フルニ及テ、米國ヨリ獨逸ニ入ル物資ハ愈々
少クナツテ行キ、昨年ノ如キハ英國ト合シテモ僅カニ、百餘萬弗ニ過キナカツタ、英國ノ封鎖政
策ガ愈々嚴トナリ、封鎖大臣ノ云ヘルガ如ク、其封鎖力殆ト完全トナツテ來タトスレハ、米獨國
交斷絶ガナクトモ、米國ノ物資ハ獨逸ニ入ルコト六ヶ敷カラウ、然ラハ、米獨國交斷絶ノ爲ニ、
獨逸ハ殊更經濟上ニ打撃ヲ被ルトモ云ヘマイ、要スルニ米獨國交斷絶ハ歐洲大戰ヲ短縮セシムル
ト云フコト出來ス。

更ニ一步ヲ進テ考フルニ、米獨國交斷絶ハ歐洲戰爭ヲ永引カスルノ結果トナルト云ヘル様デア
ル、蓋シ歐洲大戰ヲ終熄セシムルニ於テ、最モ盡力スルモノアリトセバ、米國大統領ウゐるそん
ヲ措テ他ニ求メルコト出來ナカツタ、羅馬法王モ頼ムニ足ラナイシ、西班牙瑞西和蘭丁抹瑞典
諸威等ノ諸國皆ツレ程ノ力ガナイ、ウゐるそんハ平生カラ、平和ヲ愛好シテ居ル、今回ノ戰ニ於
テハ衷心、歐洲交戰者ヲ近ケテ手ヲ握ラシメント考テ居ツタラシイ、既ニ昨年十二月十八日ニハ
聯合國ニ向テモ何ノ爲ニ戰爭ヲ續ケテ居ルノカトノ問ヲ發シ、本年一月二十二日ニハ平和演說ヲ
試ミテ居ル、故ニ聯合國側ト獨逸側トノ平和條件ガ尙少シ近クト、ウゐるそんハ全力ヲ擧ケテ、

奔走シ、モットソレヲ近ケシメ平和會議ノ開催ニ迄漕キ付ケテ行ツタデアラウ、然ルニ、今回ノ米獨國交斷絶ハ、うゐるそんヲシテ此使命ヲ果タスコト出來ナイヤウニシタ、うゐるそんハ結ブノ神ヲ以テ任シテ居ツタノニ、今自ラ其一方ニ對シテ絶交狀ヲ送ルヤウニナツタ、平和ニ達スベキ道ニ向テ居ツタノニ、廻レ右ヲナシテ、反對ノ方向ニ走り出シタノデアル、米獨ノ國交力恢復セサル限リ、うゐるそんハ結ブノ神トナリテ現ハレルコトアルマイ、サウスルト、米獨國交斷絶ハ平和ハ中介者ヲ失フタト云フ理由ダケデモ、戰期ヲ延長セシムルハ結果ヲ生シタモノト云ハチハナラヌ。

米獨國交斷絶ハ歐洲大戰ノ繼續期ヲ延長セシムルモノデアルトスレハ、我經濟界ハ、平和近ケリト云ツテ狼狽スルニ及ハナイコトニナル、歐洲戰爭ガ長ク續ケハ續ケル程、交戰國ニハ軍需品ヲ供給シ、東洋南洋其他ニハ歐洲品ノ代用品ヲ賣リテ、愈々市場ヲ擴張シ、我經濟界ノ好景氣ヲ長ク持續セシムルコトヲ得ルデアラウ、是レ決シテ輕視スルコトヲ得サル影響デアル。

三

米獨國交斷絶ガ戰時ノ我經濟界ニ如何ナル影響ヲ生スルカト云フニ、ソハ海運ト一般ト貿易ノ二ニ分テ之ヲ觀察セチハナラヌ。

海運ニ就テ考フルニハ米獨國交斷絶ノ原因トナツタ獨逸ノ無制限潛航艇戰ヲ度外視スルコト出來ナイ、獨逸ハ潛航艇ヲ増シ百隻ヲ以テ英佛白ノ近海ニ出沒シ、其近海二十哩ニ入リタル船舶ニ對シテハ交戰國ノ船タルト中立國ノ船タルトヲ問ハス撃沈セントスルノデアル、故ニ今後獨逸潛

航艇ノ爲ニ奇禍ニ罹ル船舶ハ次第ニ多クナラウ、故ニ保險率ハ高クナラザルヲ得ナイ或ハ保險會社ハ保險契約ヲ結ブコトヲ肯セサルニ至ルカモ知レズ、又之ヲ世界ノ船舶總數カライヘハ、此潛航艇戰ノ猛烈ヲ加フルニ從テ、益々減シテ行カウ、故ニ運賃モ高クナラウシ、備船料モ高クナラウシ船價モ高クナラウ。

之ヲ我國ノ海運業ヨリ見レハ、英佛伊等ノ海岸ニ近ク船舶ハ危險ヲ冒スモノト云フコトヲ得、或ハ擊沈ノ厄ニ遭フカモ知レヌ、然レトモ、我國ノ船舶ガ獨逸ノ潛航艇ニヨリテ脅カサレタコトハ今回ノ宣言ヲ以テ初マツタノデハナイ、今回ノ宣言ニヨリテ新シク脅カサルルニ至ツタノハ、寧ロ中立國ノ船舶デアル、故ニ我國船舶ハ從前ハ英佛伊等ノ交戰國ノ船舶ト同様ニ狙ハレテ居ツタノデアルガ、爾後ハ交戰國并ニ中立國ノ船舶ト同様ニ狙ハレル様ニナツタ、危險ハ多少分散シタトモ見ルコトガ出來ル、加之、我國ノ船舶ニシテ以上ノ危險地帶ニアルモノハ比較的少イ、我國ノ船舶ノ多クハ獨逸潛航艇ノ力ノ及ハザル太平洋ヤ印度洋ヤ西太西洋ヲ航シツツアリ、獨逸ノ新潛航艇戰ニヨリテ擊沈ノ厄ニ遭フ機會ハ割合ニ少イト謂ハテハナラヌ、而シテ世界ノ船ガ益々其數ヲ減シ運賃モ高クナリ行クトスレハ、我國ノ海運業ハ、打擊ヲ受クル所カ、却テ好影響ヲ受クルカトモ思ヘルノデアル。

此ノ如キ影響ハ獨逸ガ無制限潛航艇戰ヲ行フ以上ハ米獨國交斷絶ノ有ル無シニ拘ラズ起ツテ來ベキデアル、故ニ之ヲ以テ米獨國交斷絶ノ影響ト云フコト出來ナイ、若シ強テ米獨國交斷絶ノ影響ヲ求メハ米國ガ獨逸ノ潛航艇戰ニ備ヘンカ爲ニ或ル海上ヲ警護スル任務ヲトツタ場合ニ起ラ

ウ、米國ガ此ノ如キ任務ヲ執ルコトアリトセバ、ソハ太西洋ノ西海岸即チ南北亞米利加ノ沿岸ノ方面ニ於テスルノデアラウ、サウナルト其邊ヲ往來スベキ我國船舶モ爲ニ安全ノ航海ヲ保障セラルコトニナラウ。

米獨國交斷絶カ我海運業ニ及ホス影響ニ就テ尙逸スベカラザルコトハ、米國ニ抑留セラレタル獨逸船ノ處分ニ關スルコトデアル、米獨ノ國交カ恢復スルニ至ラズ、益々險惡トナリ、遂ニ開戦スルヤウニナリ、米國ガ其抑留セル獨逸船ヲ拿捕スルニ至ルト、海運業ニ影響ヲ及ホスコト決シテ少クアルマイ。

今米國ニ抑留セル獨逸船ヲ見ルニ實ニ左ノ如クデアル。

合	衆	國	總數
比	律	哇	五
比	律	寶	三
合	計		二〇一

是レ丈ケノ船舶ガ米國々旗ヲ翻シテ世界ノ航路ニ就ク様ニナルト、一時ハ、船舶腹不足ヲ調節スルコト出來ルカモ知レヌ、併シ潛航艇戰カ猛烈ニナルニ從テ船舶ノ擊沈セラルルモノ多キヲ加フルトキハ、世界ノ海運界ハ矢張り船舶ノ少ニ苦シムデアラウ、亦以テ我國ノ海運界ヲ壓スルモノト見ルベキデナイ。

四

貿易ニ就テノ影響ヲ考フルニハ、對歐貿易、對東洋貿易、并ニ日米貿易ト二分テ觀察セネハナ

ラヌ、ソレニハ、又、獨逸ノ無制限潛航艇戰ノ影響ヲモ合セ考ヘネハナラヌ。

獨逸ノ潛航艇ガ英佛海峡ヤ地中海ヲ荒レ廻ハレハ荒レ廻ハル程、其邊ニ於テ船舶ノ擊沈セラルルモノガアルコトトナル、故ニ我對歐貿易モ多少ノ影響ヲ被ラズニハ居ルマイガ、併シ我船舶ガ奇禍ニ罹ルノ度ヲ増ストモ云ヘナイコト前述ノ如シトスレハ、我國ノ歐洲輸出ハソレカ爲ニ非常ニ衰ヘルトハ云ヘナイ、對露貿易ニ至テハ、却テ好影響ヲ受クルカモ知レヌ、獨逸ノ潛航艇カ横暴ヲ恣ニスレハスル程、露國ハ軍需品其他ヲ英米等カラ買入レルヨリモ日本カラ買入レルヲ安全トスルヤウニナルカラデアル。

又英佛ノ近邊ヤ地中海ノ航海カ危險ニナリ船舶ノ擊沈セラルルモノ多クナレハナル程、東洋ニ來ベキ荷物モ薄ライテ來ル、然ルニ我國ヨリ支那、印度、濠洲方面ニ向フ航路ハ絕對ニ安全デアル、故ニ東洋南洋濠洲ニ對スル我貿易ハ之カ爲メニ却テ増スベキ傾ヲ持ツテ居ルト云ハチハナラヌ。

以上ノ貿易ニ及ホス影響ハ、米獨國交斷絶ノ影響トイハンヨリモ、寧ロ獨逸ノ潛航艇戰ノ影響ト云フベキデアル、米獨國交斷絶カ貿易上ニ及ホスベキ影響ト云ヘハ、日米貿易ニ於テ之ヲ見ネハナラヌ。

米獨國交斷絶ガ、日米貿易ニ及ホス影響ヲ考フルニ先チ最近日米貿易ノ狀態ヲ一瞥セネハナラヌ、日米貿易ハ次第二發達シ大正五年度ノ如キハ輸出參億四千貳拾貳萬八千餘圓、輸入貳億四百七萬八千餘圓ニ上ツテ居ル、戰前即チ大正二年ニ比スルト輸出ニ於テ壹億參千六百萬圓ヲ増シ、輸入ニ於テ六千六百餘萬圓ヲ増シテ居ル、今大正五年度ノ貿易ニ就キ百萬圓以上ノモノヲ舉クレ

亦米國ノ景氣如何ニ依リテ賣レ行キニ多少ノ變化ヲ來スコトハ爭ハレマイ、然ラハ米獨國交斷絶ハ米國ノ景氣ヲ如何ニ動カスベキカト云フ問題ヲ吟味シテ見テハナラヌ。

米國ノ景氣カ變動ストセハ、一ハ米國カ戰雲ニ掩ハレテ上ヲ下ヘト騷クノニ因ラテハナラヌシ、一ハ米國ノ對外貿易并ニ國際貸借ガ激變シテ不利トナツテ來ルニ因ラテハナラヌ、然ルニ前ニモ述ヘタ如ク米獨國交斷絶ハ、直ニ戰爭トナルノデナイ、假令戰爭トナリテモ、米國ノ地位ハ今日ノ日本ノ地位ト異ナラナイデ、陸兵ヲ送ルデモナク、軍艦ヲ送ルノデモナク、獨逸ノ潛航艇ニ對シテハ大西洋ノ西方ヅ、警備ヲシテ居ル位ニ過キマイ、從テ壯丁ハ依然トシテ經濟業務ニ就イテ居ルデアラウ、戰費モ餘リ多クハ要ラナイカラ、歐洲ノ如ク不換紙幣濫發ヲナスコトモアルマイ、戰爭ニ依テ米國ノ景氣ヲ動カス様ノコトハ考ヘラレヌノデアル。

米國ノ景氣ニ最モ深キ關係アルモノハ外國貿易テアル今戰爭前後ニ亘リテ米國ノ輸出入ヲ見ルニ左ノ如クデアル。

	輸 出	輸 入	輸出超過
一九一三年	1,452,018,000	1,547,158,000	895,141,000
一九一四年	1,111,173,000	1,548,011,000	436,838,000
一九一五年	1,420,742,000	1,578,604,000	157,862,000
一九一六年	1,421,103,000	1,531,003,000	110,900,000

之デ觀ルト、輸出超過ハ一九一五年ニ於テハ、十七億餘弗ニ上リ、一九一六年ニ於テハ、三十億餘弗ニ上ツテ居ル、米國景氣ガ衰ヘ返ヘル様ニナツテ居ツタノハ偶然デナイ。

米獨國交斷絶ニ依テ是亦輸出入關係ニ變動ヲ生スルヤ否ヤヲ明ニセントセハ、從來、何處ヘ何

ウツフヤウニ輸出セラレテ居ツタカラ見エハナラス。(十ヶ月累計千弗單位)

獨 逸	一九一四年	一九一五年	一九一六年
英 國	一六八、七五七	一一八、八三三	一、五七、三三三
佛 國	四六、三二七	九六、八二四	五、四〇、二〇〇
伊 太 利	一一、八七五	四〇、二二九	三、九七、〇
露 西 亞	四、七三七	三、一三一	二、四九、九七
日 本	三、一三三	八、七五九	三、七六
亞 細 亞	一、〇八	三、九七九	八、一〇〇
加 拿 太	三、一〇一	二、六、四三	四、二、四八
印 度	二、八、五五	二、六、八八	二、三、五五
英 領 印 度	八、四四	五、五、五八	六、六、五五
英 領 緬 甸	四、四、五	一、九、六九	三、七、元
英 領 新 加 坡	一、五、七	二、〇、二七	三、四、四元
英 領 非 利 賓	一、五、七	二、〇、二七	三、四、四元
英 領 中 立 國 并 ニ	一、五、七	二、〇、二七	三、四、四元
英 領 亞 米 利 加	一、五、七	二、〇、二七	三、四、四元
英 領 他 ノ 國	一、五、七	二、〇、二七	三、四、四元

此表デ觀ルト昨年ト戰爭ノ初マツタ年トヲ比ヘルニ、米國ノ輸出ハ中立國ヘ對シテモ、英殖民地ヘ對シテモ、殆ト二倍シテ居リ聯合國ニ對シテハ、日本ヲ除ク外、四倍乃至十餘倍シテ居ル、之ニ反シテ獨逸ニ對シテハ、極テ微々タルモノニナツテ居ル、中立國并ニ英領植民地ニ對スル輸出カ二倍ニモ殖エタノハ、交戰國ニ代ハリテ、工業品ヲ輸出シタノニ因ル、聯合國ニ對シテ輸出ノ非常ニ増シタノハ、軍需品并ニ之ニ關係スル品ヲ輸出シタノニ因ル。

今一九一六年六月ヲ以テ終ル一年間ノ輸出貿易ニ就テ其重要品ヲ檢スルニ左ノ如クテアル。

鐵類及其製品
煤 發 藥

六三
四六七

麵 包 原 料 品
花

四六
四七

(單位百萬弗)

肉類及食料品
銅及其製品
鐵油類
眞鍮及其製品

二二 化學製品
一五 自動車及其製品
一六 綿製物品
一七 動物類

二三
二四
二五
二六

之ヲ觀テモ軍需品并ニ食料品ガ輸出ノ中堅デアルト云フコトガ分ル、聯合國ヘ輸出スルノガ其主デアルコト論スル迄モナシ。

此ノ如キ貿易狀態デアル所ニ、米獨國交斷絶ト云フ事件カ發生シタ、此事件ハ果シテ米國ノ貿易狀態ヲ變更スルカヲ持ツテ居ルカト云フニ、サウトモ思ハレナイ、米獨國交斷絶ニ依テ影響ヲ受クルモノアリトセバ、米獨貿易デアラ子ハナラヌ、米獨貿易ハ之カ爲ニ殆ト無クナルデアラウ、併シ昨年ニ於テ米國ノ獨逸ニ輸出シタル額ハ百萬弗位ニ過キナイ、米國ノ輸出ヨリイヘハ、萬分ノ一二ニ當ル故ニ之ヲ失フモ、米國ノ景氣ニ響クモノデナイ、聯合國側ニ對スル輸出ハ、米國カ獨逸ニ對シテ國交斷絶ヲ爲シテモ、毫モ變スル所アルマイ、歐洲戰爭ガ終熄セナイ限り、聯合國ハ軍需品ヲ需メテ已マナイデアラウ、英國ノ軍需品工業カ非常ニ發達シタニセヨ、其軍需品工業ノ原料タルベキモノハ之ヲ米國ニ仰カ子ハナルマイ、而シテ是等ノ品物ニ就テハ、獨逸ノ潛航艇戦ガ劇烈ニ進ンデモ、聯合國ハ百万之ヲ獲ント努ムルデアラウ、故ニ米獨國交斷絶ノアリタルニ拘ラス聯合國ニ對スル米國ノ貿易ハ衰ヘナイト謂ハ子ハナラヌ、更ニ英國殖民地并ニ中立國ニ對スル貿易ニ就テ考フルニ、交戰國ニ代ハツテ工業品ヲ輸出スルコトヲ得ル事情ニ變化ヲ生スベクモアラ子バ、是レ亦衰ヘルト斷スルコト出來ナイ、果シテ然ラハ米國ノ對外貿易ハ大體ニ於テ變ス

ルモノデナイト謂フコトガ出來ル、米國ノ對外貿易カ大體ニ變セナイトセハ、此方面ヨリシテ米國ノ景氣ハ動カナイト云フベキデアル。

米國ノ景氣ハ、米獨國交斷絶ニ依テ惡クナツテ行カナイトスレハ、我國ヨリノ輸出ガ爲ニ大打撃ヲ被ル様ノコトハ無カラウ、生糸并ニ絹物ニ對スル需要ハ米國ニ於テ衰ヘルコトナカラウト思ハレルカラデアル。之ト同様ニ茶、陶磁器、麥稈眞田帽子玩具花筵等ノ輸出モ惡影響ヲ受クルモノト考フルコト出來ナイ。

米國ヨリ我國ニ輸入スベキ物品ニ就テ考フルモ、棉花ハ、米獨國交斷絶ノアリタル爲ニ何等ノ影響ヲ被ラナイ、モシ平和カ促進セラレハ、却テ獨逸等ニ輸入セラルベキ見込立チ、却テ其價騰貴シテ我國ヘノ輸入ガ都合アシクナルカモ知レヌ、米獨國交斷絶ハ、全ク之ト反對デ平和到着期ヲ遅カラシムルモノデアルカラ、斯ル心配ハナカラウ、又鐵材ニ就テモ、米國ガ大々的戰爭ヲ爲ササル限り、俄ニ輸出ヲ差控ヘルニ至ルトモ思ハレヌ、歐洲戰爭カ續ク間ハ、歐洲ニ於ケル鐵材ノ需要ハ頗ル盛ナレハ、鐵材ハ動モスレハ、歐洲ニ向テ輸出セラレントスル傾ガアルデアラウ、併シ我國ハ之カ供給ヲ歐洲ヨリ仰クコト困難ナレバ、矢張り米國ヨリ多クヲ得ントスルデアラウ、故ニ鐵材等ノ輸入ニ就テモ根本的ニ變化ガ生スルトバ思ハレヌヤウデアル。

之ヲ要スルニ、日米貿易ハ、米獨國交斷絶ニ依テ左程ノ打撃ヲ受クルモノデナイ。

五

米獨國交斷絶カ我國戰後ノ經濟ニ如何ナル影響ヲ及ボスカト云フニ、ソレハ自然ニ經濟同盟ノ

コトニ干連シテ來ル、米獨國交斷絶ガ、獨逸ニ反キ次第ニ聯合國側ニ近寄ルコトニナレハ、米國ヲモ巴里會議ノ決議ニ參加セシメ、所謂經濟同盟ノ仲間入リヲサスコトモ出來ルデアラウ、若シ米國ガ獨逸ニ對シテ宣戰ヲ爲スヤウニナレバ、其事ハ最モ容易ニ實現スルコトカ出來ル。

米國ガ聯合國ノ經濟同盟ニ仲間入ラスレハ、戰後ニ於テモ獨逸ニ經濟的ニ大打撃ヲ與ヘルコトカ出來ヤウ、即チ米國モ其無盡藏ナル天然資源ヲ獨逸等ヨリモ聯合國側ノ爲ニ留保シ、獨逸ノだんびんぐ其他ノ不正競爭ニ對シテハ、聯合國ト共同ニ之ヲ防衛シ、獨逸ヲシテ其工業ノ市場ヲ失ハシムルヤウニシ、獨逸ノ航海業ニ對シテハ、便利ヲ與ヘナイヤウニシ以テ獨逸ノ經濟的復興ヲ抑ヘルヤウニスルコト出來ヤウ、我國ハ米國ヨリ棉花ヲ買取ルニ有利ナル條件ヲ有スルコトガ出來、少クトモ獨逸等ヨリモ、優遇セラルト云フコトガ出來レハ、我棉工業ニ動搖ヲ與ヘナイト云フ保障ヲ得ルコトニナラウ、又我國ノ航海業ハ米國ノ西海岸ハ勿論、東海岸ニ迄航路ヲ延ハシテ行ツタカラ、戰後獨逸ノ海運業ガ復興スレハ、競爭トナラントモ限ラヌ、若シ米國ガ經濟同盟ニ入り、獨逸ノ海運業ニモ便利ヲ與ヘナイト云フコトニ同意スルト、我國ノ海運業ハ又爲メニ獨逸ノ競爭ヲ免レルト云フ保障ヲ得ルコトニナラウ。

米國ガ經濟同盟ニ入レハ、少クトモ我國ニトリテモ右ニ述ヘタル利益ガアル、故ニ米國ヲシテ經濟同盟ニ入ラシムベク努力セネハナラヌ。

米國ガ經濟同盟ニ入ラナイニシテモ、米國ガ獨逸ト國交ヲ斷絶シ、通商條約ヲ破棄スルト、歐洲ニ平和カ恢復シテモ、通商條約ハ急ニ結ハレナイカラ、獨逸ノ工業品ハ、米國ニ於テモ、最惠

國待遇ヲ受クルコト出來マイ、從テ其點ニ於テハ、聯合國ト相呼應シテ、獨逸工業ニ打撃ヲ與ヘルコトニナラウ、獨逸工業カ打撃ヲ受ケルト云フコトハ戰時ニ起ツタ我國ノ工業ニ存續ノ保障ヲ與フルコトニナルモノモアラウ、サウ云フ風ニ見テ來ルト米獨國交斷絶ハ我國ノ戰後ノ經濟界ニモ全ク沒交渉ノモノデアルト云フコト出來ヌ。

\times
 \times
 \times
 \times
 \times
 \times

上來諸種ノ方面ニ亘リテ、米獨國交斷絶ノ我國ノ經濟界ニ及ホス影響ヲ考究シテ見タガ、其惡影響ト云フモノハ殆ト少イト云フコトカ出來ルヤウデアル、米獨國交斷絶ガ、多少戰期ヲ延長セシムルト云フ結果ヲ生ミ出ストセハ、我國事業家ハ其積リニテ、事業ノ經營ニ當ラネハナラヌ、又米獨國交斷絶ガ、我海運業ヤ我貿易業ニ左程ノ惡影響ヲ與ヘメトセハ、營業者ハ、少シモ屈スルコトナク、事業ヲ進メテ行カネハナラヌ、米獨國交斷絶ハ戰時ニ於テ此ノ如キ影響ヲ及ホスルモノデアリ、又戰後ニ於テモ、少カラサル影響ヲ及ホスモノデアルトスレハ、國家ハ之ニ應シテ適當ノ政策ヲ定メテ行カネハナルマイ、